



## 「食を活かした元気な石巻」都市宣言

平成 21 年 12 月 4 日制定

### 宣言趣旨

食は、人が生きていくためにはなくてはならない命の源<sup>みなもと</sup>です。

私たちのふるさと石巻は、碧<sup>あお</sup>い海と緑の山々、そして悠久<sup>ゆうきゆう</sup>の大河に抱<sup>いだ</sup>かれ、はるか縄文<sup>じょうもん</sup>の昔から豊かな食の恵みを人々に与えてきました。

北上川流域<sup>ひよく</sup>の肥沃<sup>ひよく</sup>な耕土は、「ひとめぼれ」「ササニシキ」はもちろん、いちご・トマト・きゅうり・せり・ほうれんそう・つぼみ菜・スリムねぎなどの一大産地となっています。また、畜産では、宮城県の代表的な基幹種<sup>きかんしゅ</sup>雄牛<sup>ゆうぎゅう</sup>「茂洋号<sup>しげひろごう</sup>」のブランド化が進んでいます。

さらに、世界三大漁場の一つ金華山沖は、かつお・いわし・さばなどの水産資源の宝庫であり、沿岸部では、かき・ほたて・ほや・のり・銀ざけなどが養殖され、広い汽水域<sup>きすいいき</sup>には「べっこうしじみ」が生息し、近代捕鯨の地、牡鹿からは鯨食文化を全国に発信しています。

石巻は、まさしく「食材王国みやぎ」の一翼<sup>いちよく</sup>を担っているのです。

私たちは、ふるさとが与えてくれる豊かな食の恵みと、先人たちが今に伝えてきた「おくずかけ」「ずんだ餅<sup>もち</sup>」「からし巻」などの郷土料理、さらに私たちが育<sup>はぐく</sup>んできた「おもてなしの心」を大切にしながら、健康と活力と魅力ある地域づくりを進めることを決意し、食<sup>たずさ</sup>に携<sup>たずさ</sup>わるすべての人々にエールを送り、ここに「食を活かした元気な石巻」を宣言して、次に掲げる7つの約束を実行します。

## 7つの約束

- 1 規則正しくバランスのとれた食生活を実践します。
- 2 「いただきます」「ごちそうさま」と、食に感謝します。
- 3 郷土の誇りである伝統的な食文化を大切にします。
- 4 地元の「食」の素晴らしさを知り、地場産物の活用を進めます。
- 5 地域の豊かな食材<sup>はぐく</sup>を育<sup>もり</sup>む森里海<sup>もりさとうみ</sup>の自然を守り、次世代に伝えます。
- 6 「食」の安全・安心に関する知識を高めます。
- 7 「食」の多様性を尊重し、異なる文化の理解を深めます。

